

令和2年度
(2020年度)

学 生 募 集 要 項

AO入試 (アドミッション・オフィス入試)

【センター試験を課さない】

インターネットによる出願受付のみ



令和元年6月

(2019年6月)

国立大学法人琉球大学

問い合わせ先一覧

事 項	問い合わせ先	電 話 番 号
インターネット出願に関すること	志願受付操作サポート 窓口	0120-752-257
AO入試に関すること	工学部学務係	098-895-8583
	入試課	098-895-8141 098-895-8142
最終合格発表 工学部 令和元年10月4日(金)午後3時 (詳しくは11ページをご覧ください。)	工学部において、合格者の受験番号を掲示します。 また、琉球大学ホームページ (http://www.u-ryukyu.ac.jp) →[入試情報]にも掲載します。	
入学料、授業料の <u>納付</u> に関すること	経理課収入・支出係	098-895-8058
入学料、授業料の <u>免除</u> に関すること	学生支援課学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生支援課奨学係	098-895-8136
学生寮(千原寮)に関すること	学寮事務室	098-895-8101
		098-895-8133
受験時の合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750

※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く） 午前8時30分～午後5時15分

※お問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

琉球大学の入試情報やイベント情報が携帯電話で閲覧できます。



入試情報ケータイサイト

<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/index.html>

目 次

○ インターネット出願について	WEB 1
○ 琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	AP 1
○ 工学部工学科のAO入試入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	AP 1
1. AO入試について	1
2. 大学入試センター試験の要否	1
3. 募集人員	1
4. 出願資格・選抜方法等	1
5. 試験日程等	4
6. 入学願書受付期間及び出願方法	4
(1) 出願手順	4
(2) 受付期間等	4
(3) 提出方法・提出先	4
(4) 受験票について	5
7. 出願書類等	5
8. 入学検定料の払込について	7
9. 東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した 令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について	8
10. 出願に関する注意	9
11. 受験時における合理的配慮等について	9
12. 第1次選考結果の発送	10
13. 第2次選考の試験期日・試験場等	10
14. 受験に関する注意	10
15. 最終合格発表	11
16. 入学手続	11
17. 入学前教育	12
18. AO入試志願者が国公立大学・学部一般入試等を志願する場合の取扱い	12
19. 個人情報の利用等について	13
20. 入試情報開示に関する事項	13
○ 出願書類等一覧	
出願書類等の記入上の注意	

○インターネット出願について

琉球大学では、平成31年度学部入試から、インターネット出願を開始しています。このことに伴い、従来の冊子の学生募集要項の発行は廃止しています。学生募集要項はインターネット上で確認するか、プリントアウトして必ずご確認ください。

インターネット出願は、専用サイトで登録を行い、入学検定料を支払い、出願書類等を本学に郵送・受理されることで出願完了となりますので、ご注意ください。

《A O入試インターネット出願サイト》

<http://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/>

登録期間 7月24日(水)～8月7日(水)午後5時まで

*登録期間以外は、登録できません。

*インターネット出願を理解していただくための体験版が以下の日程でご利用できます。
体験版からは出願できません。

体験版利用期間 7月1日(月)～7月19日(金)午後5時まで

【インターネット出願の流れとスケジュール】



【インターネット出願の注意点】

1. インターネット出願サイトでの登録、入学検定料の支払い、出願書類等の本学への郵送が必要です。本学で書類の確認が終了したら、「受験番号確定お知らせメール」を送信します。このメールを受信・確認してはじめて出願完了となります。

インターネット出願サイトで登録、入学検定料の支払いのみでは出願は完了しません。

2. 受験票は自身で印刷し、試験当日に持参してください。

受験票は「受験番号確定お知らせメール」を受信した後、印刷が可能になります。

○琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1. 琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等、寛容平和」の建学の精神の下、「普遍的価値を身につけた 21 世紀型市民として、地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ、さらに具体的に以下の 4 つを目指し人材を育成します。

- (1) 豊かな教養と自己実現力を有し、総合的な判断力を備えた人材
- (2) 優れた専門性を持ち、地域社会及び国際社会に貢献する人材
- (3) 外国語運用能力と国際感覚を有し、国際社会で活躍する人材
- (4) 地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

2. 求める学生像

琉球大学は、このような教育理念を理解し、本学で学ぶ強い意欲を持ち、次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- (1) 高等学校段階までの教育において、基礎的な知識・技能を習得し、問題意識を持ち続け、主体的に学習に取り組む態度を身につけた人
- (2) 異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し、地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- (3) 自分自身の可能性を信じ、自己の個性を生かし、自己実現に意欲のある人

3. 入学者選抜の基本方針

琉球大学は、各学部・学科等の求める学生像に沿って、多様な入試方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく、意欲と主体性をもって学ぶことができるかを、多面的・総合的に評価し、社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

○工学部工学科のAO入試入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1. 教育理念・目的

（機械工学コース）

機械工学の基本的な学問体系を教授し、幅広い教養と技術者倫理、自らの知識・能力を活かして機器の設計、製造、研究開発に取り組めるものづくりの基礎、変化する環境に対して自らの力でこれら高められる自己学習能力を身につけ、国内外で幅広く活躍できる人材を育成することを目的とします。

（エネルギー環境工学コース）

エネルギー・環境問題を考慮し、エネルギー源や環境負荷低減技術の開発と利用及びエネルギーの効率的な変換や制御と、環境に配慮した材料の知識に加えて、化学、環境、マネジメント工学などを学ぶことで、幅広い専門的な知識を有するとともに、それら複合分野を統合マネジメントし、総合的な問題であるエネルギー・環境分野に対応できる人材を育成することを目的とします。

（電気システム工学コース）

現代社会の基盤である電気エネルギーの効率的な発生や変換技術に加えて、人口減少や超高齢化社会に向けて持続可能な社会の形成に必要とされる再生可能エネルギーやロボットの活用を推進していくため、電気工学やシステム制御工学の専門知識を有し、幅広い視野と柔軟的思考を兼ね備えた人材を育成することを目的とします。

(電子情報通信コース)

進展する高度 ICT 社会において、それらを根幹から支えるエレクトロニクス技術と情報通信技術の基礎知識を有し、さらに情報通信機器の高機能化を実現する集積回路技術や新機能デバイス、高度通信技術、高度センシング技術などの専門知識を備え、情報通信、エレクトロニクス、またその融合分野で活躍できる人材を育成することを目的とします。

(社会基盤デザインコース)

亜熱帯性・島嶼性・海洋性の地理的特性を生かした環境調和型の工学的価値を創造し、空港、港湾、離島架橋、道路、鉄軌道を含む公共交通システム等、地域の観光リゾート産業を支える持続可能な社会基盤を創成するとともに、環境共生、災害リスク軽減、社会資本の長寿命化、および新エネルギー開発に関わる海洋・海底資源開発等の技術的ニーズに対応できる人材を育成することを目的とします。

(建築学コース)

地域的課題の解決に資する役割を負って国内および国際的に活躍できる素養を身につけるため、亜熱帯島嶼地域の自然・社会・文化的条件のもとでの建築と地域環境のあり方を深く探求するとともに、普遍的な建築関連技術を修得することにより、自然と調和し安全で快適な建築物、それらの集合した都市・地域を計画・設計・建設・管理できる技術者を育成します。

(知能情報コース)

論理的思考力と自然科学の知識を基盤として知能情報分野の専門知識・実践力・デザイン能力・解析能力および幅広い教養と技術者倫理・能動的学習能力を修得するとともに、知能情報技術が社会と人間および環境に与える影響と使命を深く理解し、知能・情報・システムの先端技術を通じて国際的視点に立って柔軟かつ自律的に活躍できる技術者を養成します。

2. 求める学生像 (各コース共通)

- (1) 工学を学ぶ意欲と目的意識を有し、高等学校で学んだ基礎学力を身につけた人
- (2) 修得した知識等を活用するための思考力、判断力、表現力を身につけている人
- (3) 様々な諸課題を与えられた条件下で最良の結果を得るために主体的に努力できる人

○ AO入試

十分な基礎学力を有するとともに、高いコミュニケーション能力をもち、各コースの専門分野に対する学習意欲が強い人。自らの目標に向かって主体的に物事を考え、積極的に活動してきた人。

3. 高等学校等で履修すべき科目や習得しておくことが望ましい資格等 (各コース共通)

本学科が指定している受験科目を履修していることが望ましいです。数学、物理、特に微分・積分は本学科の学習内容に密接に関係しているので、確実に身につけておくことが必要です。

4. 入学者選抜の基本方針 (各コース共通)

○ AO入試

AO入試では書類選考による第1次選考及び個別面接による第2次選考を課しています。第1次選考では、志願理由書、自己推薦書と記載内容を証明する資料等に基づき、主体性、積極性及び工学への学習意欲を評価します。また、調査書により高等学校等で学んだ基礎学力を評価します。第2次選考では、面接で、志願理由・動機、将来計画、長所・特技などに関する質疑により、意欲や個性、コミュニケーション能力を評価し、口頭試問で、数学・物理に関する課題を課して、思考力及び基礎学力を評価します。また、プレゼンテーションを課し、表現力、思考力及び主体性を評価します。

1. AO入試について

AO入試は、多様な才能を持った学生を選抜することを目的に、詳細な書類審査と丁寧な面接等により、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲等を総合的に判定して行います。

なお、令和2年度AO入試は工学部工学科において実施します。

2. 大学入試センター試験の要否

工学部工学科のAO入試は、大学入試センター試験を課しません。

3. 募集人員

※工学部工学科の募集はコース毎に行います。

工学部	工学科		
	機械工学コース	6名	エネルギー環境工学コース10名
	電気システム工学コース	2名	電子情報通信コース 4名
	社会基盤デザインコース	5名	建築学コース 2名
	知能情報コース	7名	計36名

4. 出願資格・選抜方法等

実施学部 ・学科等	工学部 工学科
出願資格	次の1～4すべてに該当する者 1 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2 学業成績優秀で、全体の評定平均値が3.5以上の者 3 工学部工学科で学ぶための一定の基礎学力と強い意欲を持つ者 4 合格した場合は入学することを確約できる者 ※ 1の(3)に該当する志願者は、令和元年7月5日(金)までに、工学部学務係へ相談すること。
選抜方法等	志願理由書、自己推薦書、活動内容を証明する資料、活動内容を証明する資料の概要、調査書を総合して第1次選考(書類選考)を行い、合格者に対し第2次選考(面接・口頭試問及びプレゼンテーション)を実施し、総合して選考する。

1. 第1次選考（書類選考）

○提出書類

- (1) 志願理由書（入学後に何をどのように学びたいか1000字程度で記述してください。）
- (2) 自己推薦書（高等学校における学業等に関する活動（勉学の経過，資格取得，科学作品等の受賞等）とその他の活動（生徒会活動，クラブ活動，ボランティア活動等）について，合計1000字程度で自己のアピールをしてください。）
- (3) 活動内容を証明する資料（上記自己推薦書に記載した活動の証拠となる資料を最大5件まで添付してください。）
- (4) 活動内容を証明する資料の概要（上記証明資料の概要を記入してください。）
- (5) 調査書（高等学校長等が発行するもの）

2. 第2次選考（個別面接等）

(1) 面接・口頭試問

志願理由書及び自己推薦書を基に面接します。また，数学，物理の基礎に関する口頭試問を実施します。

(2) プレゼンテーション

課題について10分程度の口頭発表形式でプレゼンテーション（液晶プロジェクター，レジュメ，ポスター等を使用）を行った後，質疑応答を実施します。各コースの課題例は以下のとおりです。

【機械工学コース】

本コースでは以下の2つの課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。

- 1) 機械工学分野（材料力学，材料・工作，熱工学，流体力学，制御工学等）における本人の興味ある技術内容について
- 2) これまでの本人の活動における優れた特質，経験や成果について

※プレゼンテーションの課題等の詳細は，第1次選考（書類選考）の合格者に，第1次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。

【エネルギー環境工学コース】

本コースでは以下の2つの課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。

- 1) エネルギー・環境分野（エネルギー工学，環境システム，設計・計測等）における本人の興味ある技術内容について
- 2) これまでの本人の活動における優れた特質，経験や成果について

※プレゼンテーションの課題等の詳細は，第1次選考（書類選考）の合格者に，第1次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。

【電気システム工学コース】

電力工学，電力変換，電気機器，制御工学，ロボティックスの専門分野から出題

※プレゼンテーションの課題等の詳細は，第1次選考（書類選考）の合格者に，第1次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。

選抜方法等	<p>【電子情報通信コース】 電子材料・デバイス，電子回路，通信工学，計測工学，計算機工学の専門分野から出題 ※プレゼンテーションの課題等の詳細は，第1次選考（書類選考）の合格者に，第1次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。</p> <p>【社会基盤デザインコース】 1) 自然環境を生かした観光都市・しまづくり 2) 自然災害に対する防災・減災技術 3) 橋・ダム・空港・鉄道等の社会基盤建設 の3分野のうち，興味のある技術分野について出題 ※プレゼンテーションの課題等の詳細は，第1次選考（書類選考）の合格者に，第1次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。</p> <p>【建築学コース】 本コースでは，建築に関連して自分が関心を持っている課題についてプレゼンテーションしてもらいます。 ※プレゼンテーションの課題等の詳細は，第1次選考（書類選考）の合格者に，第1次選考の合格通知書と共に文書で連絡します。</p> <p>【知能情報コース】 本コースでは以下の2つの課題の中から1つもしくは両方についてプレゼンテーションしてもらいます。 1) これから知能情報技術関連で学びたいことに関する意欲をはかる出題 2) これまでの本人の活動における優れた特質，経験や成果について出題 ※知能情報コースでは，口頭試問及び面接で興味がある技術分野や高等学校等における活動に関するプレゼンテーションの課題を決定します。</p> <p>※第2次選考は，第1次選考の合格者全員に課せられます。</p>
-------	---

○個別学力検査等の配点

学部・学科・コース等	第1次選考	第2次選考		合計
	書類選考	面接・口頭試問	プレゼンテーション	
工学部 工学科 知能情報コース	200	300 (日程①で実施する)	200 (日程②で実施する)	700
工学部 工学科 知能情報コース以外のコース	200	300 (日程②で実施する)	200 (日程②で実施する)	700

※日程①，②については4ページ「5. 試験日程等」参照

5. 試験日程等

第1次選考合格発表	令和元年8月30日（金）
第2次選考	<p>日程①：令和元年9月11日（水），〔13日（金）〕 日程②：令和元年9月24日（火），〔26日（木）〕</p> <p>※日程①は工学部工学科知能情報コースのみ実施 ※〔 〕内は暴風警報の発表等で期日に試験が実施できない場合の日程 台風の接近が予想され，入学試験の実施を延期する等，措置を講ずる際は，琉球大学学生部入試課ホームページでお知らせいたしますので，ご確認をお願いします。</p> <p>【琉球大学学生部入試課】http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/</p>
最終合格発表	令和元年10月4日（金）午後3時
入学手続期間	令和元年10月15日（火）午前9時から午後5時まで
その他	入学前教育：必要に応じて個別に対応します。

6. 入学願書受付期間及び出願方法

（1）出願手順

① 出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは，スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが，本学からのメール（nyushi-ryukyu@acs.u-ryukyu.ac.jp）を確実に受信できるよう設定を確認してください。登録されたEメールアドレス宛に，出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

② インターネット出願サイトへの登録

大学ホームページにアクセスして，学生募集要項を確認するかプリントアウトしてご覧ください。

入試課ホームページのインターネット出願サイトより出願情報の登録を行います。

※自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は，自宅以外（学校等）のパソコン等（インターネット環境）を利用していただいてもかまいません。

③ 入学検定料の払込（7ページ「8. 入学検定料の払込について」参照）

④ 出願書類等の提出（出願書類については5～6ページ「7. 出願書類等」参照）

（2）受付期間等

インターネット出願登録期間	令和元年7月24日（水）～ 8月7日（水）午後5時
入学願書受付期間（出願書類提出期間）	令和元年8月1日（木）～ 8月7日（水）午後5時必着
入学検定料払込期間	令和元年7月24日（水）～ 8月7日（水）午後5時

注）出願書類を郵送する際は，郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので，十分な時間的余裕をもって発送してください。

（3）提出方法・提出先

「7. 出願書類等」は，インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼った市販の

封筒（角形2号）に入れ、「書留郵便」で郵送してください。入学願書受付期間終了後に到着した場合には受理しませんので、ご注意ください。

注1) 入学願書の受付は、原則として郵送に限ります。ただし、高等学校等が生徒の入学願書を取りまとめて提出する場合及び(2)の入学願書受付期間内に到着しないおそれがある場合は、持参による提出を認めます。

注2) 持参の場合の受付時間：午前9時～午後5時（土、日曜日を除く）

提出先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 大学会館1階
琉球大学入試課（電話098-895-8141, 8142）

(4) 受験票について

出願書類を受付後、令和元年8月15日（木）までにインターネット出願サイトで登録したEメールアドレスへ「受験番号確定お知らせメール」を送信します。受験票は、受験番号確定お知らせメールを受信した後に、インターネット出願サイトよりダウンロードしてください。ダウンロードした受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※登録したEメールアドレスは、大学からのメール(nyushi-ryukyu@acs.u-ryukyu.ac.jp)を確実に受信できるよう設定を確認してください。

7. 出願書類等

①高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事 項
1. 調査書	<p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者は、出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成したもので、出身校において厳封したもの。なお、平成26年3月以前の卒業生で調査書等が得られない場合には、成績を証明できる書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>「卒業見込みの者」の調査書については、高校3年生の1学期までのものとします。その場合、出願資格2については、学業成績の全体の評定平均値が3.5以上の者とします。</p> <p>(2) 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。</p> <p>(3) 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、当該試験等の合格成績証明書（原本）をもって調査書に代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除される場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。</p> <p>(4) 「琉球大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、調査書を提出してください。ただし、調査書が提出できない場合には、事前に入試課へ相談してください。</p> <p>(5) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(6) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格取得者については、一般的大学入学資格証明書に記載されている</p>

	<p>成績をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(7) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格取得者については、バカロレア資格試験成績証明書に記載されている成績をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(8) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル (GCE Aレベル資格) 取得者については、成績評価証明書に記載されている成績をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※なお、被災等の事情により調査書を提出できない者は卒業証明書または卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。</p>
--	--

※調査書について

- (1) 文部科学省所定の様式に従い出身高等学校等の長が作成した調査書により、入学志願者の高等学校在学中の学習成績、特別活動等について審査します。
- (2) 高等学校等の長が調査書を作成する際には、次の事項を記入してください。
 - ア 学習成績概評がAに属する生徒のうち、人物・学力ともに特に優秀で出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に①と標示し、「備考」欄にその理由を明示してください。
 - イ 「総合的な学習の時間の内容・評価」の欄については、「総合的な学習の時間」を履修していない場合には当該欄に斜線を引いてください。

②インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事 項
2. 出願確認票	<p>インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。</p> <p>※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。</p>
3. 宛名ラベル	<p>インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。</p> <p>※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。</p> <p>また、提出書類等について確認の上、チェックしてください。</p> <p>封筒は、市販の角形2号封筒（240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を準備してください。</p>

③本学様式指定の書類

様式は令和2年度AO入試 (<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/recruitment/>) からダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

出願書類等	事 項
4. 志願理由書	<p>志願者本人の直筆で、黒のボールペン（消せるボールペン不可）により作成してください。</p>

5. 自己推薦書	志願者本人の直筆で、黒のボールペン（消せるボールペン不可）により作成してください。
6. 活動内容を証明する資料及びその概要	各種コンテスト・コンクール・競技会等への取り組み・資格の取得など、自己推薦書に記載した活動の証拠となる資料を最大5件まで添付し、重要度の高いものから順に、志願者本人の直筆によりそれぞれの概要を記入してください。 ※資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出してください。

④その他

出願書類等	事項
8. 自己アピールに役立つ資料（任意提出）	自己アピールのための資料があれば提出してください。 （新聞記事のコピー、賞状のコピー等） ※資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出してください。

※出願書類の印刷について

出願書類の印刷はモノクロ、カラーどちらでもかまいません。また、印刷用紙は普通紙でかまいません。片面印刷・両面印刷どちらでもかまいません。

8. 入学検定料の払込について

(1) 検定料 17,000円

入学検定料の他に、別途必要な支払い手数料(640円)は志願者負担となります。

東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災された方については、入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「9. 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について」を参照ください。

※ 試験成績開示を希望した方は、開示手数料及び郵送料660円が検定料に加算されます。

(2) 入学検定料払込期間

令和元年7月24日(水)から8月7日(水)午後5時まで

(3) 払込方法（インターネット出願サイトで選択できます。）

コンビニエンスストア、Pay-easyでの支払い（銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキング）、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、DINERS Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

注1) 銀行窓口での支払いはできません。

注2) コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。

注3) コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 検定料の返還について

払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(ア) 検定料を支払ったものの、出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

(イ) 誤って検定料を二重に支払った場合

(ウ) 工学部工学科の第1次選考の不合格者へは、13,000円を返還します。

(エ) 特例措置対象者（8ページ参照）が検定料を支払った場合

※ いずれの場合でも、支払い手数料（640円）は返還しません。

上記（ア）（イ）（エ）に該当する場合

本学公式ホームページの令和2年度AO入試（<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/recruitment/>）より所定の様式「返還金払戻請求書」をダウンロードしA4サイズで印刷の上必要事項を記入し、払戻の理由を選択、氏名欄へ押印の上、下記へ送付してください。

上記（ウ）に該当する場合

本学から「返還金払戻請求書」を送付するので、必要事項を記入し、下記へ返送してください。

送付期限：令和2年3月31日（火）

送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
電話：098-895-8058

※1 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。

※2 返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。（返還には請求書受理後2～3ヵ月程度かかります。）

9. 東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では、令和2年度AO入試に関して、被災者の経済的負担を軽減することにより、受験の機会を確保するため、昨年度に引き続き特例措置を実施します。

（1）特例措置の対象

令和2年度AO入試

（2）措置内容

検定料の免除（17,000円）

（3）免除の対象者及び必要書類

対象者	必要書類
① 東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	
ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	り災証明書
イ 主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

（4）申請の方法

様式については、令和2年度AO入試（<http://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/recruitment/>）よりダウンロードし、A4サイズで印刷の上、作成してください。

① 手続きについて、インターネット出願サイトに登録する前に、入試課へご連絡ください。

② 本学所定の様式（検定料免除申請書）に、り災証明書等を添えて、出願書類とともに同封のうえ提出してください。なお、申請する場合は「検定料」を払込まないでください。

また、すでに納付した検定料の返還を希望する場合は、本学所定の様式（返還金払戻請求書）に、り災証明書等を添えて学生部入試課へ申請してください。申請後、検定料を返還します。

（払戻の理由は「4. 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震において被災」を選択してください。）

※返還金払戻請求書の送付期限は、令和2年3月31日（火）までとします。

提出先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 大学会館1階
琉球大学入試課 電話（098）895-8141

10. 出願に関する注意

- (1) 出願書類の志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、正確かつ丁寧に記入してください。
また、インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は氏名の一部を入力の上、印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (2) 出願書類等に記入もれ、その他不備等がある場合は、受理しません。
- (3) 出願書類等の受付後は、出願書類等の返却及び記載事項の変更は認めません。
- (4) 出願書類等の記載と相違する事実が発見された場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 出願書類提出後、「出願確認票」で届け出た志願者現住所等、志願者不在の時の連絡先、入学手続書類送付先が変更になった場合は、直ちに工学部学務係（098-895-8583）に連絡してください。

11. 受験時における合理的配慮等について

本学の選抜試験志願者で、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）第2条第1号に定める障害者〔身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他の心身の機能の障害（以下「障害」と総称する）がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものをいう。〕で、受験時に合理的配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に申請してください。

本学において申請された配慮事項について検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認し同封の書類をご返送ください。

なお、合理的配慮の内容によっては対応に時間を要する場合がありますので、できる限り早めに申請してください。

○申請方法

本学指定の様式「受験時における合理的配慮申請書」を令和元年8月7日（水）午後5時までに障がい学生支援室へ提出してください。障がい学生支援室が必要と判断した場合は、志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

また、上記以外で疾病・負傷等により、受験時に特別な配慮を必要とする者も、令和元年8月7日（水）午後5時までに本学障がい学生支援室に電話、FAX又はメールでご相談くださ

い。

○受験時における合理的配慮申請書は、下記URLからダウンロードしたものを使用してください。

【受験時における合理的配慮申請書】 <http://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/support/download/>

連絡先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 大学会館2階
琉球大学 障がい学生支援室

電話(098)895-8750

FAX(098)895-8791

ホームページ <http://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/>

メールアドレス g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

1.2. 第1次選考結果の発送

○ 第1次選考結果は下記日程に本学から発送します。

工 学 部	令和元年8月30日(金)
-------	--------------

1.3. 第2次選考の試験期日・試験場等

(1) 試験期日等

志願者は集合時刻までに工学部当該コースの試験場前に集まってください。

学部・学科	科目等	試 験 日	試 験 時 間
	日程①(※)	9月11日(水) (9月13日(金))	9:00~17:00 (集合時刻は事前に通知)
	日程②(※)	9月24日(火) (9月26日(木))	9:00~17:00 (集合時刻は事前に通知)
工学部 工学科	* ()内は暴風警報の発表等で期日に試験が実施できない場合の日程 台風の接近が予想され、入学試験の実施を延期する等、措置を講ずる際は、琉球大学学生部入試課ホームページでお知らせいたしますので、ご確認をお願いします。 【琉球大学学生部入試課】 http://www.u-ryukyu.ac.jp/admission/ *集合時刻から30分を超えて遅刻した者は、受験できません。 *受験者多数の場合は、面接が午後に割り当てられることがあります。 ※「工学部工学科知能情報コース」受験者は、日程①、日程②の両方を受ける必要があります。 その他のコース受験者は、日程①は課されません。		

(2) 試験場等

試験場や試験室等の確認については、試験前日の午後3時以降に、試験場の建物入口に受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図を掲示しますので、事前に下見を行ってください。下見は午後3時から午後6時までに行ってください。

【試験場配置図】 <http://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/recruitment/>

なお、試験当日はバスなどの交通機関の混雑が予想されますので、早めに試験場に向かってください。

1.4. 受験に関する注意

(1) 試験場は、できるだけ事前に下見をしておいてください。

なお、試験場の試験室配置図及び注意事項は、試験前日の午後3時以降に掲示します。

- (2) 試験当日は、事前に連絡した集合時刻までに試験場へ到着してください。なお、試験室への入室は監督者の指示に従ってください。
- (3) 集合時刻から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
- (4) 試験室には、必ず本学の受験票（各自で印刷したもの）を携帯し、監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (5) 試験中に不正行為を行った場合は無効となります。
- (6) 試験中は、試験室からの退室は認めません。ただし、用便、身体の不調がある場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の音の出る機器は、必ず試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切って、かばん等に入れておいてください。
- (8) 試験当日は、試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止します。
- (9) 入学試験を欠席する場合は、事前に工学部学務係（098-895-8583）へ連絡してください。
- (10) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
- (11) 咳、くしゃみ、鼻水等の症状がある場合には他人への感染を防止するため、マスクを着用してください。
- (12) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。
 - ① 出願確認票、受験票へ故意に虚偽の記入（インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録すること等）をすること。
 - ② 試験時間中（控え室での待機中も含む）に試験監督者等に許可なく携帯電話やスマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等を使用すること。また、これらをかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
 - ③ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ④ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ⑤ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

15. 最終合格発表

合格者の発表は、合格者の受験番号を工学部の掲示板に掲示するとともに、本人あてに合格通知書と、入学手続書類を掲載した「入学手続案内」を郵送し、琉球大学公式ホームページ（<http://www.u-ryukyu.ac.jp>） → [入試情報]にも掲載します。不合格者への通知は行いません。また、電話による可否の問合せには一切応じませんのでご注意ください。

工 学 部	令和元年10月4日（金）午後3時
-------	------------------

16. 入学手続

(1) 入学手続期間

令和元年10月15日（火）午前9時から午後5時まで

(2) 提出書類

- ① 誓約書・保護者等連絡票（本学所定の用紙は、合格者に送付する「入学手続案内」に添付）
- ② 高等学校卒業（見込）証明書（高等学校卒業程度認定試験合格者又は大学入学検定合格者は、当該合格証明書又は科目合格通知書）
- ③ 写真1枚（上半身・脱帽・正面向きで、提出前3か月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm）

（3）入学料及び授業料

入学料（予定額）	282,000円
授業料（予定額）	（前期分）267,900円 （年 額）535,800円

注1）上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

注2）授業料の納入については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

注3）「入学料免除・徴収猶予」制度や「授業料免除」制度があります。合格者に送付する「入学手続案内」で各制度をご確認いただくか、学生支援課学生援護係（098-895-8135）にお問い合わせください。

（4）入学手続場所

工学部事務室（工学部1号館1階）

（5）留意事項

- ① 合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。
- ② 特別の事情により入学を辞退する場合には、事前に工学部学務係（098-895-8583）へ連絡の上、具体的な辞退理由を記し、令和元年10月15日（火）午後5時までに、本学所定の「AO入試入学辞退願」を工学部に提出し、その許可を得た場合に限り、その入学辞退を認めます。
- ③ 上記②による入学辞退許可を受けずに入学を辞退したり、入学手続を行わない場合には、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の一般入試等を受験しても合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

- ④ 入学手続書類等は、令和元年10月15日（火）午後5時までに**必着**するよう本人が直接持参するか「書留郵便」で提出してください。なお、郵便の事情等を考慮の上、十分な時間的余裕をもって早めに郵送してください。入学手続期間より早めに到着するように郵送してもかまいません。また、郵便局において入学手続期間までに必着することを確認してください。

17. 入学前教育

合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、必要に応じて課題レポートの提出など、入学前教育を実施します。詳細については、合格通知書とともに送付します。

18. AO入試志願者が国公立大学・学部の一般入試等を志願する場合の取扱い

AO入試志願者が、不合格となった場合、本学又は他の国公立大学・学部の一般入試の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部にも出願することができます。

ただし、出願に際しては、志望する大学・学部・学科等が指定する令和2年度大学入試センター試験の教科・科目を受験していること、新たにインターネット出願登録及び入学検定料を納入することが必要です。

また、本学工学部AO入試に志願した者で、不合格となった場合、本学工学部推薦入試Ⅱ又は他学部推薦入試Ⅱに出願することができます。ただし、出願に際しては、新たにインターネット出願登録及び入学検定料を納入することが必要です。

- 本学AO入試合格者発表日 : 令和元年10月4日(金)
- 本学推薦入試Ⅱ入学願書受付 : 令和元年11月上旬予定
(学生募集要項9月下旬発表予定)

19. 個人情報の利用等について

- (1) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、予めご了承ください。
- ① 入学者選抜、合格発表及び入学手続きに係る業務で利用します。
 - ② 入学手続き者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納付金関係業務（授業料徴収等）で利用します。
 - ③ 入学者選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
 - ⑤ 本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会及び各学部・学科後援会に、入学手続き者の氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。
- (2) 上記①の各種業務での利用にあたっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、又はその漏洩防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。
- (3) 出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験すること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は出身高等学校等に通知する場合があります。
- (4) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

20. 入試情報開示に関する事項

- (1) AO入試の採点・評価基準（工学部工学科各コース共通）

工 学	志願理由書	○目的意識，論理性，計画性などを評価し，点数化する。
	自己推薦書	○学業に関わる活動の状況，その他の活動の状況などを評価し，点数化する。

活動内容資料	○自己推薦書を点数化する際の資料とする。
調査書	○評定平均値を点数化する。
面接・ 口頭試問	○志願理由・動機，将来計画及び長所・特技・自己アピールなどの質疑をと おして，意欲や個性などを評価し，点数化する。 ○数学，物理の基礎学力を評価する口頭試問を行い，点数化する。
プレゼンテ ーション	○プレゼンテーション（質疑応答含む）をとおして総合的な能力を評価し， 点数化する。

（２）合否判定基準（工学部工学科各コース共通）

工 学 科	○第1次選考では，志願理由書，自己推薦書，調査書を点数化し，総合得点 で順位付けを行い，合否を判定する。 ○第2次選考では，面接・口頭試問・プレゼンテーションの点数と第1次選 考の点数を加えた合計点で順位付けを行い，合否を判定する。
-------	---

（３）試験成績開示

令和2年度AO入試の個人成績を，合格者・不合格者に限らず，インターネット出願システムで試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法，開示内容及び開示方法は以下のとおりとします。

① 申請方法

インターネット出願システムで成績開示を希望した方に試験成績を開示します。申請者に手数料及び郵送料（660円）を負担いただきます。なお，出願時に申請できなかった方は「保有個人情報開示請求」により成績開示請求することができます。

② 開示内容

当該年度のみ開示します。

③ 開示方法

インターネット出願システムで登録した住所宛に「個人成績通知書」を郵送します。なお，「個人成績通知書」は令和2年5月28日（火）以降に順次発行しますが，1か月程度日数を要する場合があります。

出 願 書 類 等 一 覧

高等学校等から取り寄せる書類	
1	調査書 出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封 したものを提出すること。
インターネット出願システムから出力するもの	
1	出願確認票（A4サイズ）
2	宛名ラベル 出願書類等提出用封筒角形2号に貼り付けてください。
3	受験票（A4サイズ） 試験日に持参してください。
本学ホームページからダウンロードして作成するもの	
1	志願理由書（A4サイズ）
2	自己推薦書（A4サイズ）
3	活動内容を証明する資料及びその概要 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。 ホッチキスは使用しないこと。
その他	
1	自己アピールに役立つ資料（任意提出） 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。 ホッチキスは使用しないこと。

出 願 書 類 等 の 記 入 上 の 注 意

記入に当たっては、本募集要項を熟読し、以下の事項に注意して記入してください。

1. 記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 記入不備がある場合は、受理しないので注意してください。
4. インターネット出願登録し、入学検定料を払込した後の記載内容の変更は認めません。
5. インターネット出願登録し、入学検定料を払込した後に、志願者現住所、志願者不在の時の連絡先等を変更した場合は、直ちに出席した工学部学務係（098-895-8583）に連絡してください。